

〈本体商品の取付情報〉

年 式	型 式	車 種	最大取付数		本体の取付方法						オプション	
			ト レ ード イン	ア ド オ ン	キ ット レ ス	取付キット使用			備 考	1D		2D
						型 番	主な付属品	希望小売価格 (税別)		46 サイズ		46 サイズ
H11/9~H15/6	TA1系 TA2系 TA3系 TA4系	ダッシュ上部 (モニター部)			×					注1	×	×
		ダッシュ下部 (ラジオ部)			×					注2	×	×

(注1) ダッシュ上部はマルチインフォメーションディスプレイ(全車に標準装備)、またはナビゲーションシステム(メーカーオプション)付車のモニタースペースのため取付不可(窓  
口サイズも約160×90mmで、奥行有効寸法も70~90mm位しかありません)。

(注2) 窓口が異形1Dサイズのため不可。また、オーディオの表示はマルチインフォメーションディスプレイが兼ねており、純正ラジオを取外すことは不可。

〔取付キットの主な付属品の記号〕

接続が可能な配線	配線コネクタが付属	電源用アンブロックが付属	取付キットに 化粧パネルが付属
	トレードイン取付け専用		
3電源(ACC、常時、イルミネーション)			P
3電源+フロント・スピーカー			
3電源+フロント・スピーカー+リア・スピーカー			

接続方法は取付キット内の取付説明書に掲載。

〔別売オプション関係の記号〕 …… ホンダ車

◎	取付化粧パネルが不要	D46サイズをキットレス取付けする場合に、別売の化粧パネルが不要なことを表します。 D46サイズを取付キットを使用して取付ける場合に、取付キット付属以外の、別売化粧パネルが不要なことを表します。
	FMダイバーシティ アンテナ変換コードが必要	FMダイバーシティ方式アンテナ車にトレードイン取付けをする場合で、パイオニア・FMダイバーシティ機能内蔵チューナーデッキアンプ/ハイダウェイチューナーを取付ける時には、別売のアンテナ変換コードRD-AN33(2,000円、税別)を使用します。
	車両の純正ステアリングリモコンが使用可能	別売のステアリングリモコンアダプター、または別売のステアリングリモコンケーブルを使用することにより、車両側のステアリングリモコン用配線との接続が可能であることを表します。 (注) …純正ステアリングリモコン付車でも、グレードや仕様等により使用できない場合がありますのでご注意ください。
	汎用モニター取付金具が使用可能	汎用モニター取付キットKW-27VⅡ <sup>®</sup> (12,000円、税別)がシート取付ボルト部に取付可能です(車種により、助手席シートが当たったり、スライドが充分できなくなる場合がありますので、注記文に注意して取付けてください。また、車種によっては、KW-27VⅡ <sup>®</sup> 付属のロッドが使用できない場合もあります)。 (注) …KW-27VⅡ <sup>®</sup> は、助手席エアバック装着車で、エアバックの作動に支障のある場合には、ご使用にならないでください。

※表の見方については、本サイトの取付詳細情報(PDF)の見方、および基礎知識や用語解説などをご確認ください。

〈スピーカー商品の取付情報〉

タイプ	取付場所	注記 A	カスタムフィット						注記 B	ボックスタイプ						ユニットタイプ			サテライト		
			TS-V173S	TS-C1730S C1730	TS-F1740S F1740	TS-C1630S C1630	TS-F1640S F1640					TS-X480G	TS-X180	TS-A6970F	TS-A1670F	TS-A1370F	TS-G1010F		TS-STH1100	TS-STH700	TS-STX510
ワゴン	Fドア		X	X	X	◎①	◎①														
	Rドア		X	X	X	◎①	◎①										X②		○ リアビ ラー部 トリム		
	Rシェルフ								◎	◎											
注記	① 端子を下方向にして取付ける (但し、TS-C1630Sを除く)。 ② リアビラー部のトリムが曲線形状のため、スピーカー本体の取付スペースなしで取付不可。また、Cピラー部は取付けが可であっても、スピーカー本体がドア開口部にはみ出るため取付不可 (ヘッドクリアランスも不可)。																				

〔カスタムフィットスピーカーの記号〕

◎	取付可 (スピーカーに付属のコネクター使用)	⊕	取付可 (別売の配線コードでの配線が必要)
◇	取付可 (スピーカーに付属のブラケット等使用)	☒	取付可 (別売の「スピーカー取付キット」を使用し、別売の配線コードでの配線が必要)
□	取付可 (別売の「スピーカー取付キット」使用)	☒	取付可 (別売の「インナーバッフル」を使用し、別売の配線コードでの配線が必要)
回	取付可 (別売の「インナーバッフル」使用)	X	取付不可
◎	取付可 (配線加工が必要)	空欄	非適合、または未調査で取付可否不明
◆	取付可 (スピーカーに付属のブラケット等を使用し、配線加工が必要)		

〔ボックスタイプ/ユニットタイプスピーカーの記号〕

◎	取付可	▲	取付可 (別売の「スペーサー」使用で、鉄板加工が必要)
●	取付可 (鉄板加工が必要)	X	取付不可
△	取付可 (別売の「スペーサー」使用)	空欄	非適合、または未調査で取付可否不明

〔サテライトスピーカーの記号〕

○	取付可	(X)	取付不可 (サードシート未使用時に限り取付可)
		X	取付不可
△	条件付きで取付可 (注記参照)	空欄	非適合、または未調査で取付可否不明

※表の見方については、本サイトの取付詳細情報 (PDF) の見方、および基礎知識や用語解説などをご確認ください。